

石卷南浜津波復興祈念公園

石巻南浜津波復興祈念公園（宮城県石巻市）

- 石巻市 南浜地区は、震災前は約4,500人が暮らす市街地であったが、東日本大震災による津波と火災で大きな被害を受け、500人以上の方々が亡くなり、集団移転が行われた
- 市街地の跡地に、宮城県と石巻市が震災復興のシンボルとなる公園を整備し、公園の中心部に国が国営追悼・祈念施設を設置
- 平成29年3月に起工、4年後の令和3年3月28日に開園



震災前の石巻市南浜地区（平成13年9月撮影）



旧門脇小学校校舎

日和山

中瀬

新門脇地区

旧北上川

日和大橋

国営追悼・記念施設（約10ha）
国が中核的施設となる丘や広場等を設置

宮城県・石巻市が整備する
復興祈念公園（約38.8ha）

石巻市南浜地区（平成26年2月撮影）

多様な主体の参加による公園計画

- 市民や有識者など多様な主体の参加と連携により、復興祈念公園の計画を策定
- 市民や有識者のご意見を踏まえ、南浜地区の市街化以前の**土地の履歴**、震災前の**街の記憶**、震災後の**追悼と伝承の場**という3つの場所性を重ね合わせた公園を計画

市民活動拠点
 がんばろう！石巻看板等を設置
 市民による追悼・伝承活動の場

街路の保存
 街の記憶として、震災前の
 街路形態を 園路 として保存

池・湿地の再生
 南浜地区の湿地 (昭和35年頃)

松原の復元
 かつて存在した松原を、市民参加による植樹で復元

南浜地区の松原 (昭和35年頃) 復興の森づくり植樹祭

中核的施設 (震災伝承のための施設)
 国が、案内所や休憩所となる建物を整備
 宮城県が、東日本大震災の実情と教訓を後世に伝える展示施設を建物内に整備

追悼の広場
 公園の中心的広場。全方位に祈ることができる円形とし、丘に抱かれた静謐な空間

祈りの場
 追悼の祈りを捧げる「献花台」、
 祈りの対象となる「ともし灯」を設置

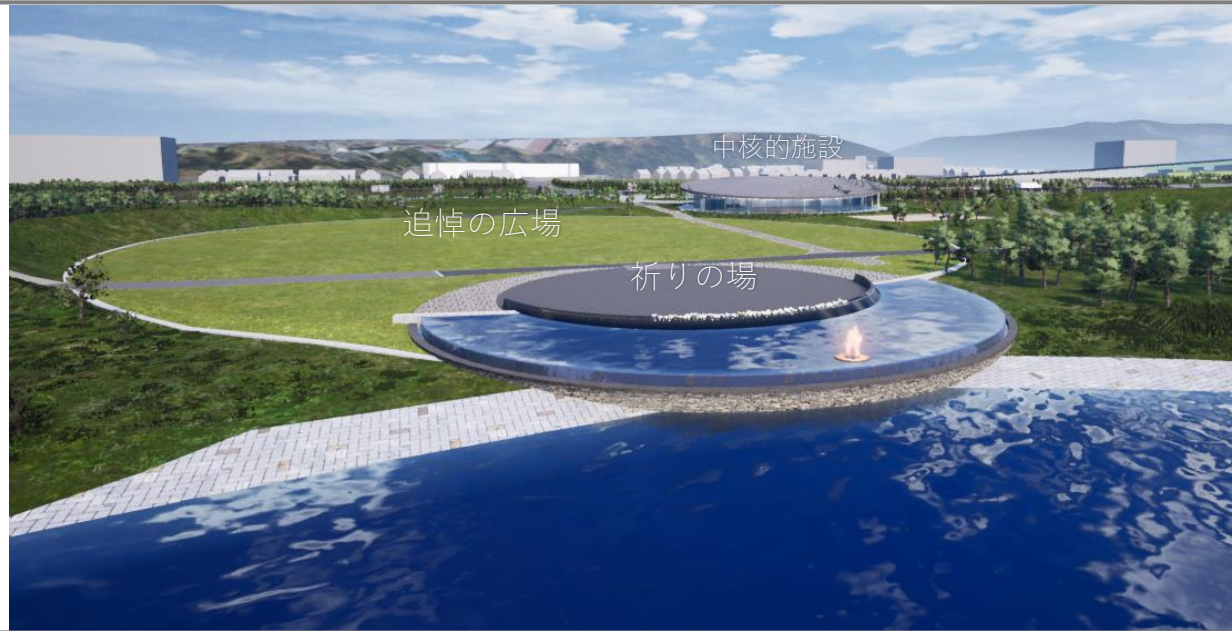
園内主要施設

追悼の広場

全方位に祈ることができるよう円形とし、丘に抱かれた静謐な空間を整備

祈りの場

震災で亡くなられた人々に追悼の祈りを捧げる「献花台」、祈りの対象となる「ともし灯」を設置



中核的施設 (震災伝承のための施設)

国が、公園の案内所や休憩所となる建物を整備

宮城県が、東日本大震災の実情と教訓を後世に伝える展示施設を建物内に整備

